

2022年12月9日

各位

一般社団法人 日本経済団体連合会  
副会長・事務総長 久保田 政一

### 節電へのご協力をお願い

今冬の電力需給は、安定供給に必要とされる予備率3%以上を確保しているものの、全国的に厳しい見通しが示されております。

これに関連し、電気事業連合会より、「無理のない範囲でできる限りの節電」への協力と、国の節電プログラム促進事業、電力各社の対価支払型デマンド・レスポンス（DR）の紹介についての依頼がありました。

会員各位におかれましては、この夏に続き、省エネ・節電に積極的に取り組んでいただいているところと存じますが、以下の情報をご参照のうえ、これらの仕組みも活用いただきつつ、無理のない範囲での節電に引き続きご協力をお願いします。

〔ご参考〕

(1) 節電プログラム促進事業の概要（資源エネルギー庁）

<https://setsuden.go.jp/>

- ・ 小売電気事業者が実施する節電プログラムを促進する事業。節電プログラムへの参加に対する特典の付与と、節電の達成に対する特典の付与がある。

※節電プログラムへの参加期限は本年12月31日ですのでご注意ください。

- ・ 旧一般電気事業者小売部門による節電プログラム（対価支払い型デマンド・レスポンス（DR））については、添付ファイル参照。

(2) その他、エネルギー価格の負担緩和策・支援措置

- 電気料金・都市ガス料金の負担緩和策（資源エネルギー庁）

<https://denkigas-gekihenkanwa.go.jp/>

- 省エネ支援策パッケージ（資源エネルギー庁）

[https://www.enecho.meti.go.jp/category/saving\\_and\\_new/saving/government/package.html](https://www.enecho.meti.go.jp/category/saving_and_new/saving/government/package.html)

以上